



私が本好きになったことを書いてみました。最初は絵本でした。ことばを絵で学び、ストーリーにワクワクしながら、人として何が大切な事かを学び、「泣いた赤鬼」を何度も何度も読み返しては涙を流した記憶が残っています。

次は「漫画」でした。赤胴鈴之助、鉄腕アトム等々、小・中学生の頃の贅沢な楽しみは、お日様が射した縁側に、私の周りに本を積み上げ、次々と読んで行く事でした。貸本屋への延滞金の支払いを母親に支払ってもらった苦い出来事も今では懐かしい。

図書室？小学校で借りた記憶はありません。中学生になり、毎日、布団の中で寝ながら一晩で読み終えて、次の日も借りる等、勉強はそっちのけ。歴史、偉人伝が多かったです。歴史物との付き合いは現在も続いており、私の、その後の人生の大きな友達であり指針となっています。大正地区歴史散歩の会・横浜歴史研究会に所属し、史跡巡りを楽しんでいます。

本を読んだからと言って偉い人に成れるとは限りませんが、偉い人は間違いなく読書家です。本の楽しさを子どもたちに伝えたくて、読み聞かせをずっと続けて行きたいと思っています。

大正地区社会福祉協議会会長 兼 大正小学校読み聞かせスタッフ 萩谷 邦昭

★ 新刊本 ★

くもをさがす、親子のための言いかえ図鑑、空想の海

月の立つ林で、希望の糸、おいち 不思議がたり 渦の中へ

とことん エナガ、シマエナガ、散歩で見かける草花・雑草図鑑

運動脳、行きつ戻りつ死ぬまで思案中

マンガでわかる！認知症の人が見ている世界

でんごんでーす、はれ ときどき ぶた

パンダのおさじとフライパンダ

他



市民図書室からのお願い

コロナは落ち着いてはいますが、市民図書室では、引き続き、消毒や換気などの基本的な感染症対策をしています。スタッフはマスク着用をさせていただきます。

皆さまのご理解とご協力をお願い致します

マスク



しょうどく



てあらひ



3つの密



密閉



密集



密接

わらべのうた

浜辺の歌

あした浜辺を さまよえば

昔のうた 今のうた

風の音よ 雲のなまよ

寄する波も 見の色も

ゆづべ浜辺を もとおねば

昔の人ぞ 今のうた

寄する波よ かえす波よ

月の色も 星のかげも



★ご家族と一緒に唄ってみませんか？

ハイ 図書室

〈市民図書室開設日〉 水曜日 13:30 ~ 15:30
日曜日 10:00 ~ 12:00

〈市民図書室休室日〉

小学校の夏季休業期間（7月23日～8月23日）は、お休みです。

9月・10月・11月は、お休みはありません。

ただし、学校行事、悪天候、コロナ事情などにより、休室の場合もあります。

〈図書室利用〉

読書会 毎月第2水曜日（10時～12時）

【会場：大正団地 大正クラブ】

『今昔物語集』 連絡先：中野（851-9452）



ちよつと一言

重陽

五節句の一つ。陰暦九月九日。中国から伝わり、平安時代には宮中行事の一つであり、観菊の宴が催された。

花さんぽ

— 鯉飛びてあだに蓮ちる夕かな 二柳 —

蓮 はちす 蓮花 散蓮花



スイレン科の多年草。泥中から伸びて清純の花を開くハスは昔から仏教を象徴する。紀元前のインダス文明でも、ハス母神の信仰があった。日本のハスは氷河時代の化石にも、ハスの実が出ている。大和の当麻寺の曼荼羅は、ハスの糸で織られたとの説話がある魅力的な花である。



市民図書からのお願い



返却されていない市民図書の本はありませんか？
もし、お手元に未返却の本がありましたら、市民図書の開設日に、ご返却いただけると助かります。

